



令和6年度に実施した事業

幸手市総合振興計画の7つの大綱及び物価高騰対策に係る事業を紹介します。

第6次幸手市総合振興計画

●子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち

新規	学校再編に向けた施設の改修準備	2,607万円
	ハッピー・スマイ(米)ル推進事業	2,496万円
	出産・子育て応援金の支給	1,676万円

●市民が学び、市民が活躍できるまち

	市民文化体育館の設備改修	992万円
拡充	さくらマラソン大会の運営補助	410万円

●いつまでも健康で安心して暮らせるまち

	乳幼児や高齢者への予防接種	3億1,789万円
新規	高齢者デジタルスポーツの導入、健康づくりの推進	159万円

●安全・安心で環境にやさしいまち

新規	空き家の実態調査	825万円
	地域街路灯のLED化	101万円

●にぎわいと活力あふれるまち

	市民まつりの運営、観光協会への補助	2,160万円
新規	有機農業の推進	497万円

●だれもが快適に暮らせるまち

	安全な市道の維持管理	2億3,171万円
	水害防止のための排水対策	2億2,450万円
新規	乗合型デマンドタクシー実証運行	240万円

●市民の信頼に応える行財政運営を推進するまち

	ふるさと納税事務費	3,674万円
	若者夫婦世帯の移住定住促進	300万円



東中学校の体育館



さくらマラソン



安全な市道



乗合型デマンドタクシー

物価高騰対策事業

低所得世帯への臨時特別給付金の支給	3億8,467万円
ハッピーエール券の発行	4,852万円
物価高騰に伴う学校給食費の一部補助	3,602万円
住宅リフォーム資金の補助	726万円



ハッピーエール券

詳細については、「決算書」、「主要施策成果表」をご覧ください。

市ホームページのほか、市役所情報公開コーナー、各公民館、図書館(本館および香日向分館)で公開しています。

問合せ

一般会計・特別会計について

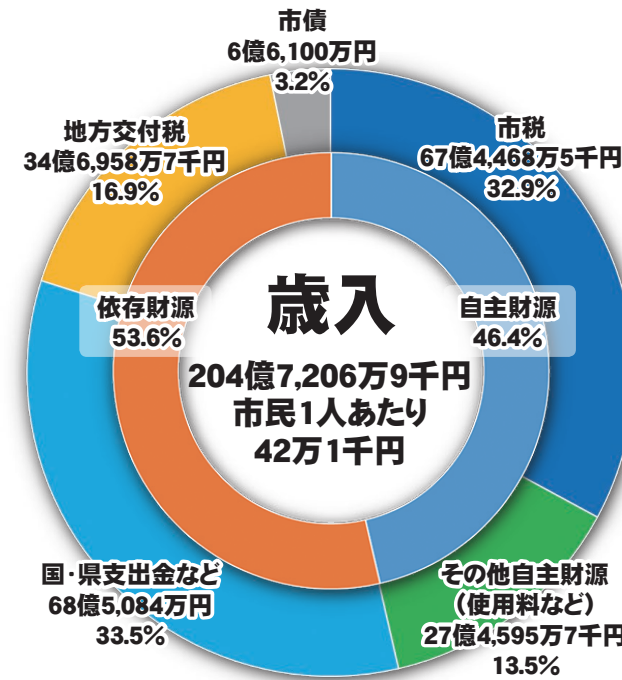
財政課 ☎(43) 1111 内線252

水道事業会計について

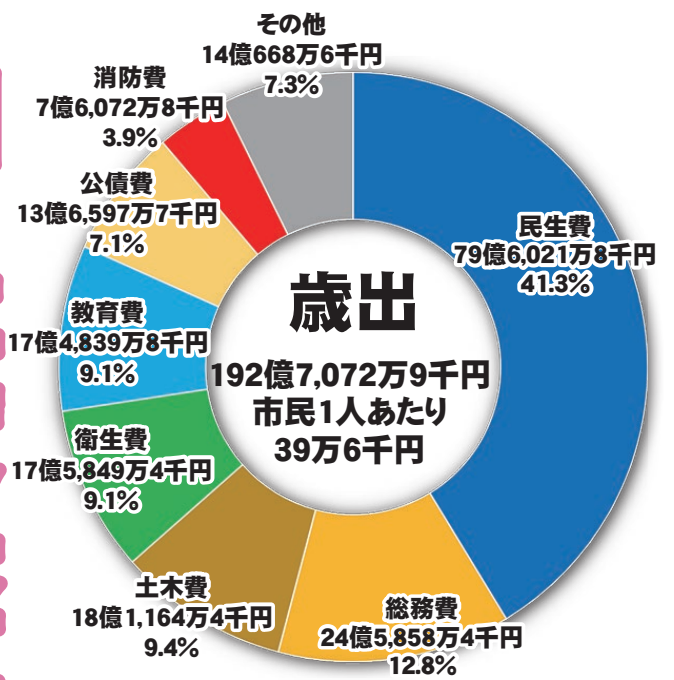
水道管理課 ☎(48) 0050

公共下水道事業会計・農業集落排水事業会計について

下水道課 ☎(47) 3340



令和6年度決算



令和6年度決算が9月定例市議会で認定されました。ここでは、みなさんに納めていただいた市税や国、県からの支出金などの収入をどのように使ったのかをお知らせします。

令和6年度一般会計決算は、歳入が204億7,206万9千円、歳出が192億7,072万9千円で、単純な差引(形式収支)は12億134万円、令和7年度に行う事業に充てられる繰越金1億353万円を除いた決算剰余金(実質収支)は10億9,781万円となりました。

財政健全化判断比率

市の財政の健全度を表すもので、それぞれ判断基準である早期健全化基準〔 〕で表示しています。などが設けられています。早期健全化基準を上回ると早期健全化団体と位置づけられます。市は全会計とも赤字決算ではないため、「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」は算定されません。

実質公債費比率	市債の返済額などの程度を表します。	4.7% 〔25.00%〕
将来負担比率	今後、返済する市債の残高など、将来支払う負債の程度を表します。	11.6% 〔350.00%〕

特別会計決算

特別会計名	歳入	歳出
国民健康保険	52億4,597万3千円	51億8,329万5千円
後期高齢者医療	9億3,827万7千円	9億3,296万4千円
介護保険	45億6,827万1千円	44億3,327万1千円
幸手駅西口土地区画整理事業	3億4,015万6千円	2億7,903万3千円
水道事業	収入	支出
収益的収支	10億9,754万5千円	10億5,010万8千円
資本的収支	1億8,442万8千円	5億2,003万2千円
公共下水道事業	収入	支出
収益的収支	7億2,700万円	6億8,221万9千円
資本的収支	5億8,030万6千円	6億3,709万3千円
農業集落排水事業	収入	支出
収益的収支	3,429万9千円	3,123万1千円
資本的収支	1,713万円	1,447万9千円

※水道事業・公共下水道事業の資本的収入と資本的支出の差額については、企業内部に留保された資金(内部留保資金)により補てんしました。

すべて基準を下回っています!



一般会計の市債と基金残高の推移(年度末時点)
(単位:億円)

